

第 5 5 号議案 工事の請負契約の一部変更について

仁田佐古小学校建設特殊基礎工事

目 次

| | | |
|---|----------------------------|-------|
| 1 | 工事の請負契約の一部変更について | 1 ページ |
| 2 | 概要 | 2 ページ |
| 3 | 附帯決議に係る医療関係者の意見 | 6 ページ |

理 財 部
ま ち づ く り 部
教 育 委 員 会
文 化 観 光 部



1 工事の請負契約の一部変更について

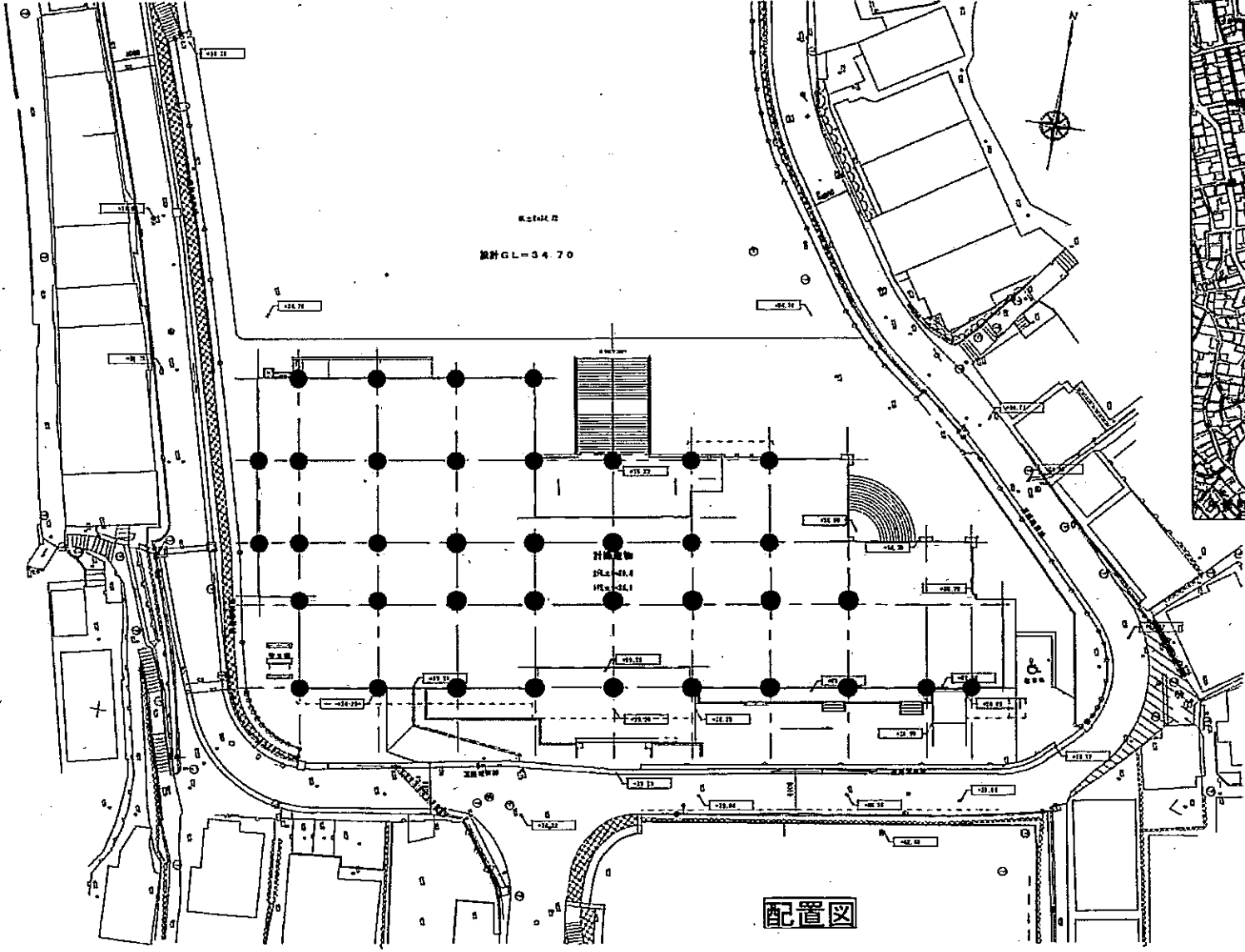
| | | | |
|----------|-----|---|-----------------------------------|
| 第55号議案資料 | | 担当 | 理財部 まちづくり委員会 教育委員会 文化観光部 |
| 工 事 名 | | 仁田佐古小学校建設特殊基礎工事 | |
| 工 期 | 変更前 | 議会の議決を得た日から平成30年6月29日まで | |
| | 変更後 | 議会の議決を得た日から平成30年9月14日まで | |
| 契約変更の理由 | | 契約の締結に時間を要したことに伴い、工期を変更するもの。 | |
| 相 手 方 | | <p>本間建設・西海興業特定建設工事共同企業体</p> <p>長崎市宿町570番地4 本間建設株式会社 代表取締役社長 山本 清和</p> <p>長崎市平和町5番19号 株式会社西海興業 代表取締役 西山 潤一郎</p> | |
| 工 事 概 要 | | <p>1 工事場所 西小島1丁目</p> <p>2 工事内容 場所打ちコンクリート杭 38箇所</p> <p>杭 径 1,600ミリメートル 23本 1,800ミリメートル 15本</p> <p>杭突長 6,000ミリメートルから15,000ミリメートルまで</p> | |

仁田佐古小学校建設特殊基礎工事



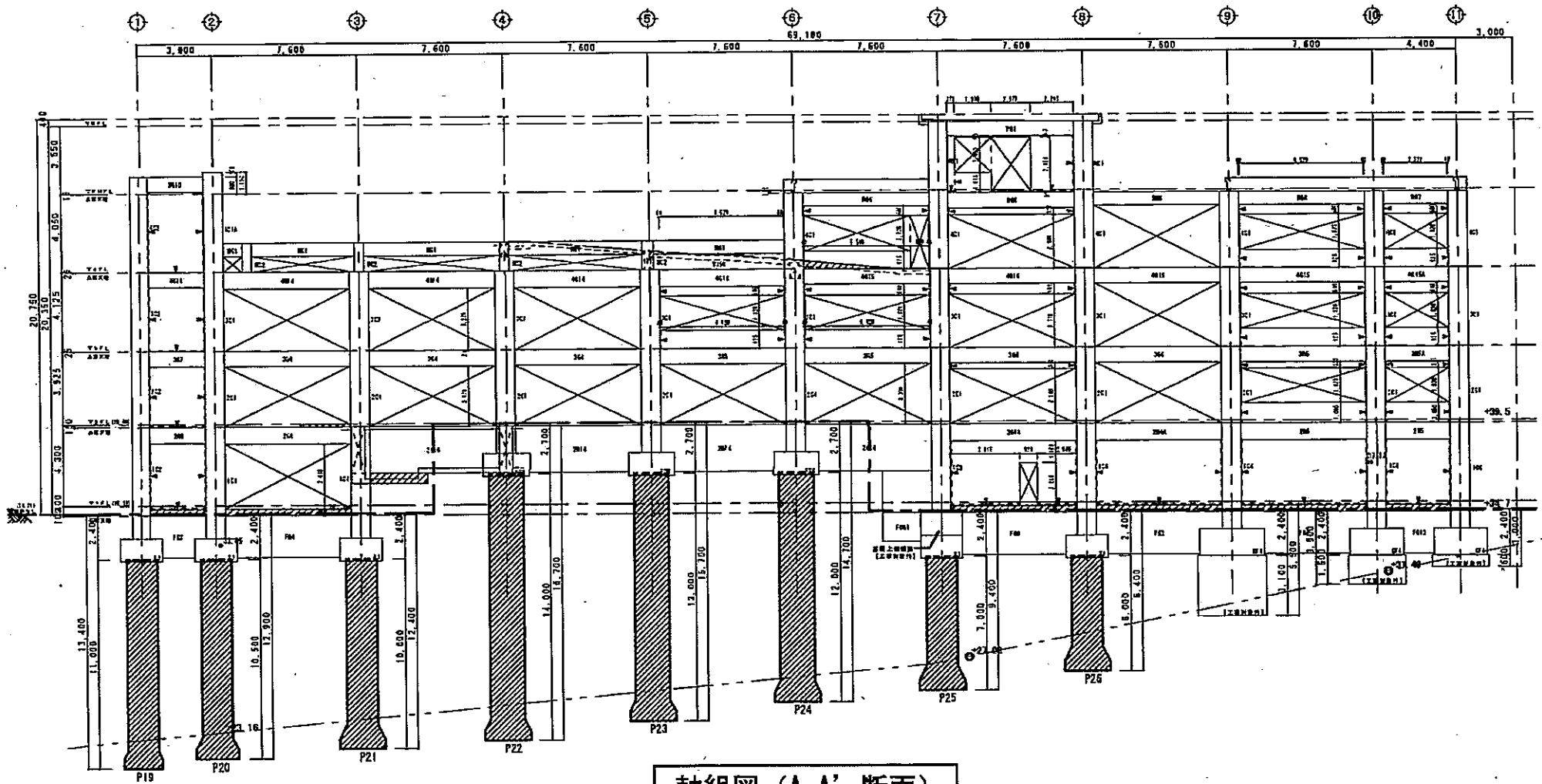
位置図

工事場所 長崎市西小島1丁目15番
 工事概要 場所打ちコンクリート杭深礎工法
 計38箇所
 杭径：1,600mm 23本
 杭径：1,800mm 15本
 杭実長：6,000mm～15,000mm



配置図

仁田佐古小学校建設特殊基礎工事



軸組図 (A-A' 断面)

3 附帯決議に係る医療関係者の意見

平成30年2月1日現在

| 団体名 | 出席者 | 主な意見 |
|-----------------------------|--|---|
| <p>長崎大学 H29.12.18</p> | <p>【長崎大学】 河野学長、 下川理事</p> <p>【長崎市】 田上市長、 馬場教育長、 大賀文化財課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・小島養生所等遺構の保存や学校建設の方針は、様々な医学関係者の要望等を踏まえ、長崎市が総合的に判断し決定したものと理解している。 ・今後は、遺構保存・活用に関し、長崎大学として積極的に協力する意向であるため、早急に展示室の整備等についての協議に向けて大学側メンバーの人選を行いたい。 <p><その他意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺構は適切な形で後世に残し、その取扱いについても将来に託そうという選択だと理解している。 ・敷地内で移設して見せる遺構について、劣化を防ぐための措置を講じる必要がある。 ・展示室の整備については、よい展示となるよう協議していきたい。 |
| <p>長崎県医師会 H29.12.19</p> | <p>【長崎県医師会】 蔭本長崎県 医師会長、 田畑事務局長</p> <p>【長崎市】 馬場教育長、 大賀文化財課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・近代西洋医学発祥の地として歴史上果たした役割は大きい。私たち医療人は、養生所等遺跡を完全に保存し、適切に活用されることを希望している。 ・学校規模の適正化等実施計画案の中では、大浦中学校の統廃合もあがっており、検討してはどうかと考えていた。 ・示された案においては、体育館に併設する展示室及び遺構跡地は小学校とはきちんと分離し、誰もが行けるように観光の面でも近代西洋医学発祥の地として、PRしてもらいたい。 ・長崎市では、「MICEセンター（仮称）」構想があり、それに関連して長崎大学医学部関係の学会等も開催されると思われることから、展示室の整備については、長崎大学医学部など専門家を交えて協議の上、小島養生所など関連施設の資料の展示を実現してもらいたい。 ・これらの貴重な情報を発信し、その歴史と価値を伝えながら、遺跡の保存・継承を図ってもらいたい。 ・長崎には土地が少ないため学校を建てざるを得ないのだろうが、展示室の整備に当たっては、多くの人の意見を聴き、よい展示を行って、たくさんの方が集まる場所にしてほしい。 <p><その他意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近代西洋医学発祥の地は日本唯一で価値が高い。観光にも活かせるのではないか。 ・学校に展示室を整備するにあたり、外から見ても分かるような工夫が必要である。 |

| 団体名 | 出席者 | 主な見解 |
|-----------------------------------|---|--|
| <p>日本 医師会 H29.12.20</p> | <p>【日本医師会】 横倉日本医師 会長、 能登国際課長</p> <p>【長崎市】 田上市長、 小田教育委員会 総務部長、 大賀文化財課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな意見が出ていると思うので、それらをよく聞いて事を進めてもらいたい。 ・長崎は西洋医学の発祥の地であり、養生所の歴史的価値がしっかり伝えられるよう、遺跡の保存・継承を図ってもらいたい。 ・市内の他の遺跡とも結びつけて、工夫をするなど、西洋医学発祥の地として観光の面でも関心が寄せられるようにしてほしい。 <p><その他意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの方が訪問しやすい場所となるように配慮してほしい。 ・展示室には、医学の歴史などを分かりやすく伝える映像を見せる設備も必要ではないか。 ・順天堂大学のメンバーが中心となり、日本医史学の研究を進めているので、協力を得てはどうか。 ・長崎大学との協議の場に、一番熱心な相川忠臣先生（長崎大学医学部名誉教授）に入ってもらってはどうか。 |
| <p>長崎大学 医学部 H29.12.21</p> | <p>【長崎大学医学部】 永安長崎大学 医学部長、 弦本教授、 青柳教授</p> <p>【長崎市】 馬場教育長、 大賀文化財課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・遺跡の完全保存という強い思いが伝わらず残念である。 ・展示室のあり方等については、長崎大学本部を窓口として、今後、市と協議していくことになるだろう。 <p><その他意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重な遺構を完全に保存してほしいという思いを解ってもらえなかった。 ・学校建設については、地元住民と長い時間をかけて協議してきたとのことであるが、その早い段階で、小島養生所に詳しい関係者の意見も聴いてほしかった。 |

H30.1.10 長崎大学との協議の場（第1回）

展示室の外観及び展示資料等について意見交換

【長崎大学】理事、大学院工学研究科教授、大学院工学研究科システム科准教授、
多文化社会学部准教授、医学部名誉教授、他1名出席

【長崎市】文化財課長、施設課長、建築課長、他3名出席